

水彩画教室「朝の光」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

霧の朝 白樺の林を歩いていると こんな光景に出会うことがあります 「光芒」という現象ですが 別名「天使のはしご」とも言います この美しい朝の光を浴びると その日は良いことがありそうです



これが完成した絵です



1、白樺の葉は 3色の絵の具で描きます 薄い緑から重ねるのが良いです



2、白樺の幹は 最初白のパステルで描き そこにグレーの絵の具を重ねます



3、その後樹皮の模様を描いて 最後に黒い枝を描きます



4、主題の「朝の光」は やはり白のパステルを使います 指先で少し伸ばしてほかすと 良い効果が得られます



5、地面に落ちた光芒は 「木漏れ日」になります そこにもパステルで白い光を描きました



6、森の奥は暗くします シャドウ・グリーンとコバルトブルーを混ぜた色を 木々の間に薄く塗ります